

<訂正のお知らせとお詫び>

「イオン・バランス戦略ファンド」の運用報告書（全体版）におきまして、第1期から第5期にわたり、誤記載がございました。

ここに深くお詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます（下線部が訂正箇所です）。

記

第1期（2016年10月12日から2017年4月26日まで）

P12. 利害関係人との取引状況等（2016年10月12日から2017年4月26日まで）

（3）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>31</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>25</u>

第2期（2017年4月27日から2018年4月26日まで）

P14. 利害関係人との取引状況等（2017年4月27日から2018年4月26日まで）

（4）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>20</u>

誤

該当なし

第3期（2018年4月27日から2019年4月26日まで）

P14. 利害関係人との取引状況等 2018年4月27日から2019年4月26日まで）

（3）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>134</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>103</u>

第4期（2019年4月27日から2020年4月27日まで）

P14. 利害関係人との取引状況等（2019年4月27日から2020年4月27日まで）

（3）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>178</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>167</u>

第5期（2020年4月28日から2021年4月26日まで）

P12. 利害関係人との取引状況等（2020年4月28日から2021年4月26日まで）

（3）利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

Jリート・インデックス・マザーファンド

正

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>324</u>

誤

種類	買付額
投資信託証券	百万円 <u>310</u>

以上

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2016年10月12日）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド 日本国債 ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド 先進国債券（除く日本）／為替ヘッジあり 国内株式インデックス・マザーファンド（B号） 国内株式 外国株式インデックス・マザーファンド 先進国株式（除く日本）／為替ヘッジなし エマージング株式インデックス・マザーファンド 新興国株式／為替ヘッジなし バンガード・FTSE・エマージング・マーケットETF 新興国株式／為替ヘッジなし Jリート・インデックス・マザーファンド 国内リート 外国リート・インデックス・マザーファンド 外国リート／為替ヘッジなし 外国債券パッシブ・マザーファンド 先進国債券（除く日本）／為替ヘッジなし バンガード・ミドル建て新興国政府債券ETF 新興国債券／為替ヘッジなし iシェアーズ J.P.モルガン・ミドル建てエマージング・マーケット債券ETF 新興国債券／為替ヘッジなし
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ■日本を含む世界のさまざまな資産に投資し、値下がりするリスクを抑えつつ、安定的なリターンを目指します。 ■各資産の組入比率は柔軟に調整します。 ■先進国の債券は、部分的に対円で為替ヘッジを行います。
組入制限	■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ■年1回（原則として毎年4月26日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
 （基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。）

イオン・バランス戦略 ファンド

【愛称:みらいパレット】
【運用報告書(全体版)】

(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

第 **3** 期
決算日 2019年4月26日

受益者の皆さまへ

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

 **三井住友DSアセットマネジメント**
 (旧:三井住友アセットマネジメント)
 〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-88-2976
 受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式組入率 比	株式先物率 比 (買建-売建)	債券組入率 比	投資信託証券組入率 比	純資産額
	(分配落)	税金 込 分 配 金	騰落 率					
(設定日) 2016年10月12日	円 10,000	円 -	% -	% -	% -	% -	% -	百万円 197
1期(2017年4月26日)	10,191	0	1.9	5.1	8.6	71.8	6.3	941
2期(2018年4月26日)	9,962	0	△2.2	-	-	86.9	-	2,135
3期(2019年4月26日)	10,073	0	1.1	13.3	1.4	48.2	21.2	2,327

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式組入率 比	株式先物率 比 (買建-売建)	債券組入率 比	投資信託証券組入率 比
	騰落率	騰落率				
(期首) 2018年4月26日	円 9,962	% -	% -	% -	% 86.9	% -
4月末	9,976	0.1	-	-	86.9	-
5月末	9,976	0.1	-	-	81.7	-
6月末	9,967	0.1	7.3	0.2	62.7	12.3
7月末	9,960	△0.0	13.8	1.2	52.0	21.9
8月末	9,962	0.0	12.5	1.2	56.6	20.0
9月末	9,980	0.2	14.3	0.4	56.0	21.5
10月末	9,770	△1.9	6.9	0.2	66.8	12.6
11月末	9,818	△1.4	-	-	82.2	-
12月末	9,919	△0.4	-	-	76.0	-
2019年1月末	9,951	△0.1	-	-	76.7	-
2月末	9,971	0.1	6.1	2.5	65.9	7.1
3月末	10,084	1.2	7.2	1.1	55.1	11.5
(期末) 2019年4月26日	10,073	1.1	13.3	1.4	48.2	21.2

※騰落率は期首比です。

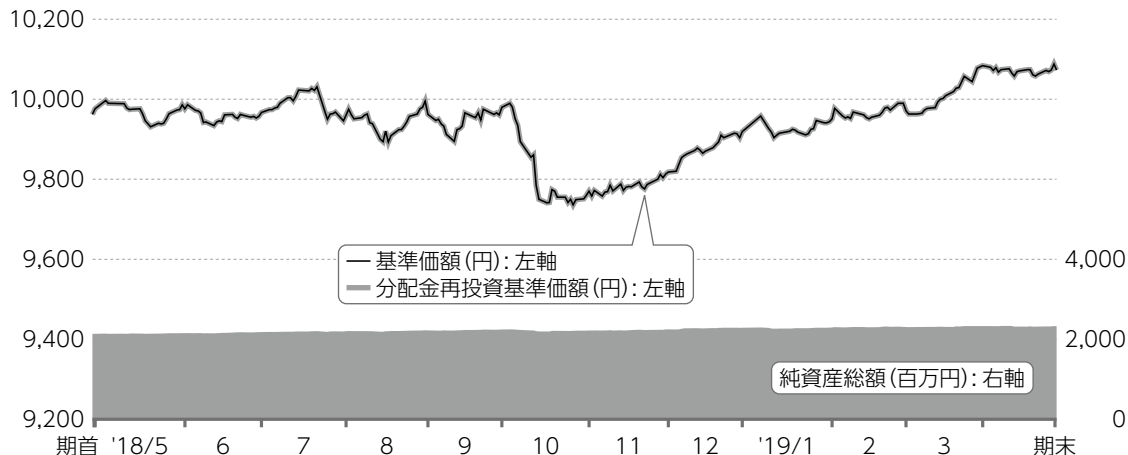
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	9,962円
期末	10,073円 (分配金0円(税引前)込み)
騰落率	+1.1% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

基準価額の主な変動要因(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資しました。なお、先進国の債券は、部分的に対円での為替ヘッジを行いました。

上昇要因

- 先進国株式、国内債券、新興国債券、グローバルリートが上昇したこと
- 米ドルが円に対して上昇したこと

下落要因

- 国内株式、新興国株式、先進国債券が下落したこと
- ユーロが円に対して下落したこと

投資環境について(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

先進国株式が上昇した一方で、国内株式は下落しました。国内債券は利回りが低下(価格は上昇)しました。先進国債券市場は下落しました。新興国では債券市場が上昇した一方で、株式市場は下落しました。グローバルリート市場は上昇しました。為替市場では、米ドルが円に対して上昇、ユーロが円に対して下落する展開となりました。

国内株式

期首から9月にかけては、米中貿易摩擦に対する警戒感等が根強い一方、米国株式の持ち直しや円高の一服を受け、もみあい推移しました。10月以降は、米国株式の下落や円高の進行を受け、国内株式も年末にかけて下落しました。2019年1月以降は、米国株式の急反発や米ドル高・円安の動き等もあり、期末にかけて国内株式は上昇基調で推移しました。もっとも先行きの企業業績に対する慎重な見方などを背景に株価の戻りは限定的でした。

当期のTOPIX(東証株価指数、配当込み)は6.5%下落しました。

国内債券

期首から7月中旬まで、日銀による低金利政策の維持等を背景に、国内債券利回り(10年国債利回り)は+0.05%程度の低位で推移しました。7月下旬に日銀の金融緩和

策修正の思惑が広がったことや、8月月初の金融政策決定会合で長期金利の変動幅の拡大が容認されたことなどを背景に、利回りは上昇(価格は下落)に転じ、10月上旬には一時+0.15%程度にまで上昇しました。10月半ばから年末にかけては、世界的な株価の下落や債券利回りの低下の影響等もあり、国内債券利回りは低下基調で推移しました。年明け以降は、FRB(米連邦準備制度理事会)が利上げに慎重な姿勢に転換したことで世界的に債券利回りがさらに低下したことを受け、国内債券利回りも期末まで低下基調が続きました。

当期の10年国債利回りは期首の+0.06%から期末-0.04%に低下しました。

先進国株式

主要先進国の株価は期初から9月にかけて、企業業績に対する期待感等を背景に、米国株式を中心にじり高傾向で推移しました。10月以降は、米国金利の上昇やIMF

(国際通貨基金)による世界の成長率予測の下方修正などをきっかけに、米国株式が下落に転じました。さらに、米中貿易摩擦に対する不透明感や世界的な景気減速懸念等を背景に、年末まで下落基調で推移しました。2019年に入ってから期末にかけては、F R Bの政策スタンスが慎重化したことや米中の貿易協議進展への期待感などを背景に、米国株式を中心に大きく上昇する展開となりました。

当期のMSCIコクサイインデックス(配当込み、米ドルベース)は、8.3%上昇しました。

先進国債券

米国の債券市場では、期初から10月半ばにかけて、F R Bの利上げ継続や株式の上昇等を背景に利回りが上昇傾向で推移し、10月上旬には米国10年国債で年初来高水準の3.2%程度まで上昇しました。11月は、世界的な株安や景気減速懸念などを背景に、利回りは低下に転じました。年明け以降も、F R Bの政策スタンス慎重化などを背景に、期末まで低下基調で推移しました。

欧州の債券市場では、イタリアの政局不透明感、関係の深いトルコの政治・経済情勢の不安定化、英国のEU(欧州連合)離脱に向けた動き等を背景に、期を通して債券利回りは低下基調で推移しました。

当期の米国10年国債利回りは期首3.03%

から期末には2.53%に低下しました。ドイツ10年国債利回りは期首0.63%から期末には-0.01%に低下しました。

米国やドイツ等では利回りが低下したものの、円や米ドルに対してユーロが下落したことや、欧州周辺国の債券市場が軟調であったこと等を背景に、当期のFTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)は0.7%の下落となりました。

グローバルリート

グローバルリート市場は期首から8月にかけて、堅調な景気動向などを背景に上昇しました。9月以降は、米国の追加利上げ観測などから10月中旬にかけて米国金利が上昇したことを受けて下落しました。12月から年末にかけても、世界的に株価が下落して投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどを受けて下落しました。2019年に入って以降期末までは、米国の利上げ観測の後退などを背景に上昇を続けました。

当期のS & P先進国REIT指数(米ドルベース)は、11.4%上昇しました。

新興国株式

新興国株式は、期初から年末頃まで軟調に推移しました。米国の利上げが続いたことに加え、8月にトルコリラが米国との関係悪化をきっかけに急落するなど新興国を

取り巻く不透明感が強まったことが、下押し材料になりました。2019年に入って以降は、米国の利上げ観測の後退や先進国株式の上昇等を背景に、新興国株式も上昇する展開が続きました。

当期のMSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース)は、5.6%下落しました。

新興国債券

新興国債券市場は期初から年末にかけてはFRBの利上げ継続や一部新興国の政局不安などを背景として、上値の重い相場展開となりました。もっとも、2019年初から期末にかけては、FRBによる利上げ観測の後退やリスク回避姿勢の後退などを背景に、新興国債券市場が上昇する相場展開となりました。

当期のJPモルガンエマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル(米ドルベース)は4.7%の上昇となりました。

為替

米ドル・円相場は期首から9月にかけて、米国の底堅い景気や金利上昇などをサポート材料に、上昇しました。10-11月はもみあい推移しましたが、12月には世界的な株価下落からリスク回避の動きが強まり、円が上昇しました。年明け以降は、株価の上昇に伴い投資家のリスク回避姿勢が和らぎ、期末まで米ドルが円に対して上昇しました。

ユーロは、対米ドルおよび対円で下落しました。米中貿易摩擦問題等による世界景気の減速懸念の強まりや、イタリアやスペインの政治動向の不安定化や英国のEU離脱交渉における混乱などから、ユーロを取り巻く不安材料が払拭されず、ユーロの下押し材料となりました。

当期の米ドル・円は、期首109円43銭から期末111円85銭と2円42銭の米ドル高・円安となりました。ユーロ・円は、期首133円21銭から期末124円38銭と8円83銭のユーロ安・円高となりました。

ポートフォリオについて(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のさまざまな資産に投資しました。なお先進国の債券は、部分的に対円での為替ヘッジを行いました。

●資産配分

当期の資産配分方針の変更時期については以下の通りです。

期初は、リスク・オフ(リスク回避)局面との判断から、安定資産100%の配分としました。

6月上旬に、金融引締めへの過度な懸念や地政学リスクに関する不透明感が後退する中で、欧州株式の上昇などよりリスク態度指数が上昇に向かったことを受け、リスク・オン(リスク選好)局面への移行期に入ったと判断し、リスク資産20%、安定資産80%の配分に変更しました。そして、7月下旬には、リスク態度指数の上昇基調が定着したことからリスク・オン局面に入ったと判断し、リスク資産40%、安定資産60%の配分としました。

しかし、10月中旬になると、米国金利上昇の景気への影響を懸念する動きや、中国をはじめとしたグローバル景気減速への懸念から株式が急落したことを受け、リスク態度指数も下落したため、リスク・オフ局面への移行期入りと判断してリスク資産

20%、安定資産80%の配分とし、更に11月下旬にリスク・オフ局面入りとの判断を行い、安定資産100%の配分としました。

2019年2月中旬になると、過度の景気減速懸念の後退や、FRBによる金融政策正常化の先送りを受け、各国の株式が上昇してきたことからリスク態度指数も上昇基調となり、リスク・オン局面への移行期に入ったとの判断から、リスク資産20%、安定資産80%の配分に変更しました。そして4月初に、リスク態度指数の上昇基調が定着したことから市場がリスク・オン局面に入ったと判断し、リスク資産の組入れを引き上げ、リスク資産40%、安定資産60%の配分としました。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

●組入れファンドの状況

組入れファンド	投資資産	ベンチマーク	期末組入比率
日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド	日本国債	－	29.4%
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	先進国債券(除く日本)/ 為替ヘッジあり	F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジベース)	29.3%
国内株式インデックス・マザーファンド(B号)	国内株式	T O P I X (東証株価指数、配当込み)	7.9%
外国株式インデックス・マザーファンド	先進国株式(除く日本)/ 為替ヘッジなし	M S C I コクサイインデックス (配当込み、円ベース)	4.9%
エマージング株式インデックス・マザーファンド	新興国株式/ 為替ヘッジなし	M S C I エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)	2.0%
バンガード・F T S E ・エマージング・マーケット E T F	新興国株式/ 為替ヘッジなし	F T S E エマージング・マーケット・オールキャップ (含む中国A株)インデックス	－
Jリート・インデックス・マザーファンド	国内リート	東証 R E I T 指数(配当込み)	11.6%
外国リート・インデックス・マザーファンド	外国リート/ 為替ヘッジなし	S & P 先進国 R E I T 指数 (除く日本、配当込み、円ベース)	2.0%
外国債券パッシブ・マザーファンド	先進国債券(除く日本)/ 為替ヘッジなし	F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	3.9%
バンガード・米ドル建て新興国政府債券 E T F	新興国債券/ 為替ヘッジなし	ブルームバーグ・パークレイズ米ドル建て 新興市場政府債 R I C 基準インデックス	－
i シェアーズ J.P.モルガン・米ドル建て エマージング・マーケット債券 E T F	新興国債券/ 為替ヘッジなし	J.P.モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス	7.6%

ベンチマークとの差異について(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第3期
当期分配金	—
(対基準価額比率)	(—%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	247

当期の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

投資信託証券等への投資を通じて、世界各国の債券、株式および不動産投資信託(リート)等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

市場のリスク選好状況を判断する上で使用するリスク態度指数は、10月以降、グローバル景気の減速懸念などから株式市場が広範に下落する中で急落していましたが、

2019年1月になると、米国を中心に、世界的に緩和的な金融環境が継続するとの期待が高まる中で反発しました。その後も、緩和的な金融政策や過度の景気減速懸念の後退などから、リスク態度指数は上昇基調を継続しています。その為、現状は市場が強気に傾いたリスク・オン局面と判断しており、当面は、リスク資産40%、安定資産60%の資産配分を継続します。

3 お知らせ

合併について

三井住友アセットマネジメント株式会社は、2019年4月1日に大和住銀投信投資顧問株式会社と合併し、商号を三井住友DSアセットマネジメント株式会社に変更しました。

約款変更について

委託会社の合併に伴う商号変更および電子公告アドレスの変更に対応するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2019年4月1日)

当ファンドが組み入れるマザーファンドにかかる損害賠償請求訴訟の和解成立と和解金について

オリンパス株式会社の有価証券報告書虚偽記載に関して、当ファンドが組み入れる国内株式インデックス・マザーファンド(B号)が被った損害の回復を目的として、2014年4月に同社に対して提起した損害賠償請求訴訟は2018年7月31日に和解が成立いたしました。なお、本訴訟でかかった費用10,056,959円と和解金192,946,492円は2018年9月4日に当該マザーファンドに計上しております。また、この和解金の受領に伴う当該マザーファンドの基準価額への影響は+27円程度となります。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 1万口当たりの費用明細 (2018年4月27日から2019年4月26日まで)

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	95円 (48) (43) (3)	0.950% (0.486) (0.432) (0.032)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 投信会社：ファンド運用の指図等の対価 販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券) (先物・オプション)	2 (0) (2) (0)	0.020 (0.001) (0.019) (0.001)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 (株 式) (投資信託証券)	0 (0) (0)	0.001 (0.000) (0.001)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	6 (3) (1) (2)	0.057 (0.028) (0.006) (0.022)	その他費用＝期中のその他費用/期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	103	1.028	

期中の平均基準価額は9,944円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。当該投資信託証券の費用は後掲の「組入れ投資信託証券の内容」をご覧ください。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2018年4月27日から2019年4月26日まで)

(1) 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	ア メ リ カ	iシェアーズ J.P.モルガン・米ドル建て エマーシング・マーケット債券ETF	28,922	3,126	14,502	1,526
	合 計		28,922	3,126	14,502	1,526

※金額は受渡し代金。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内株式インデックス・マザーファンド (B号)	168,689	446,390	96,156	249,709
外国株式インデックス・マザーファンド	105,816	374,300	74,646	262,724
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	597,539	818,100	879,055	1,214,300
外国債券パッシブ・マザーファンド	231,284	404,000	179,387	313,931
Jリート・インデックス・マザーファンド	289,259	608,300	169,260	350,987
外国リート・インデックス・マザーファンド	168,581	346,280	147,243	298,836
エマージング株式インデックス・マザーファンド	142,464	192,250	108,249	141,980
日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド	551,695	644,350	885,038	1,041,230

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年4月27日から2019年4月26日まで)

項 目	当 期		
	国内株式インデックス・マザーファンド (B号)	外国株式インデックス・マザーファンド	エマージング株式インデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	34,648,652千円	29,832,088千円	1,226,818千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	172,943,600千円	175,263,501千円	2,377,283千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	0.20	0.17	0.51

※単位未満は切捨て。

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2018年4月27日から2019年4月26日まで)

(1) 利害関係人との取引状況

イオン・バランス戦略ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

国内株式インデックス・マザーファンド (B号)

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	B/A		うち利害関係人との取引状況 D	D/C	
株 式	百万円 21,205	百万円 537	%	百万円 13,443	百万円 528	%
			2.5			3.9

※平均保有割合 0.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

外国株式インデックス・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

外国債券パッシブ・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

Jリート・インデックス・マザーファンド

区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
投 資 信 託 証 券	百万円 6,665	百万円 2,722	% 40.8	百万円 4,698	百万円 1,572	% 33.5

※平均保有割合 1.6%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

外国リート・インデックス・マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

エマージング株式インデックス・マザーファンド

区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
現 先 取 引 (公 社 債)	百万円 73,626	百万円 2,801	% 3.8	百万円 70,625	百万円 2,801	% 4.0

※平均保有割合 0.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド

区 分	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	C	うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 20,713	百万円 1,291	% 6.2	百万円 29,743	百万円 2,372	% 8.0

※平均保有割合 4.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

(2) 利害関係人の発行する有価証券等
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

種 類	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
株 式	百万円 171	百万円 236	百万円 2,102

(3) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）

種 類	買 付 額
株 式	百万円 1

Jリート・インデックス・マザーファンド

種 類	買 付 額
投 資 信 託 証 券	百万円 103

(4) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率
イオン・バランス戦略ファンド

項 目	当 期
(a) 売 買 委 託 手 数 料 総 額	444千円
(b) う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額	28千円
(c) (b) / (a)	6.5%

※売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、株式会社関西みらいフィナンシャルグループ、株式会社三井住友フィナンシャルグループ、NECキャピタルソリューション株式会社、SMB C日興証券株式会社です。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2018年4月27日から2019年4月26日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2019年4月26日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)		期末		
	口数	口数	評価額		組入比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
i シェアーズ J.P.モルガン・米ドル建てエマーシング・マーケット債券ETF	—	14,420	1,580	176,771	7.6
合計	—	14,420	1,580	176,771	7.6

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)		期末	
	口数	口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
国内株式インデックス・マザーファンド (B号)	—	—	72,532	184,973
外国株式インデックス・マザーファンド	—	—	31,169	114,970
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	766,448	—	484,931	681,280
外国債券パッシブ・マザーファンド	—	—	51,896	91,706
Jリート・インデックス・マザーファンド	—	—	119,998	269,913
外国リート・インデックス・マザーファンド	—	—	21,338	46,636
エマーシング株式インデックス・マザーファンド	—	—	34,214	47,397
日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド	908,442	—	575,099	684,541

※各親投資信託の期末の受益権総口数は以下の通りです。

国内株式インデックス・マザーファンド (B号)	68,808,381千口	外国株式インデックス・マザーファンド	50,156,918千口
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	20,968,888千口	外国債券パッシブ・マザーファンド	92,111,667千口
Jリート・インデックス・マザーファンド	5,748,282千口	外国リート・インデックス・マザーファンド	2,475,122千口
エマーシング株式インデックス・マザーファンド	5,742,636千口	日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド	11,545,167千口

※単位未満は切捨て。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 投資信託財産の構成

(2019年4月26日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	176,771	7.5
国内株式インデックス・マザーファンド（B号）	184,973	7.9
外国株式インデックス・マザーファンド	114,970	4.9
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド	681,280	29.1
外国債券パッシブ・マザーファンド	91,706	3.9
Jリート・インデックス・マザーファンド	269,913	11.5
外国リート・インデックス・マザーファンド	46,636	2.0
エマージング株式インデックス・マザーファンド	47,397	2.0
日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド	684,541	29.2
コール・ローン等、その他	44,292	2.0
投資信託財産総額	2,342,479	100.0

※単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

※外国株式インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（184,970,150千円）の投資信託財産総額（186,018,295千円）に対する比率は99.4%です。

※ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（29,376,799千円）の投資信託財産総額（29,967,565千円）に対する比率は98.0%です。

※外国債券パッシブ・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（161,803,998千円）の投資信託財産総額（163,189,750千円）に対する比率は99.2%です。

※外国リート・インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（5,407,072千円）の投資信託財産総額（5,519,700千円）に対する比率は98.0%です。

※エマージング株式インデックス・マザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（4,155,687千円）の投資信託財産総額（8,293,109千円）に対する比率は50.1%です。

※期末における外貨建資産（177,382千円）の投資信託財産総額（2,342,479千円）に対する比率は7.6%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=111.85円、1カナダドル=82.95円、1メキシコペソ=5.87円、1ブラジルレアル=28.25円、100チリペソ=16.54円、100コロンビアペソ=3.45円、1ユーロ=124.38円、1英ポンド=144.16円、1スイスフラン=109.58円、1スウェーデンクローナ=11.71円、1ノルウェークローネ=12.88円、1デンマーククローネ=16.66円、1トルコリラ=18.81円、1チェココルナ=4.84円、100ハンガリーフォリント=38.59円、1ポーランドズロチ=28.98円、1オーストラリアドル=78.41円、1ニュージーランドドル=74.15円、1香港ドル=14.26円、1シンガポールドル=82.04円、1マレーシアリングギット=27.04円、1タイバーツ=3.49円、1フィリピンペソ=2.14円、100インドネシアルピア=0.79円、100韓国ウォン=9.66円、1新台幣ドル=3.61円、1インドルピー=1.61円、1イスラエルシェケル=30.80円、1エジプトポンド=6.50円、1南アフリカランド=7.73円、1中国元（オフショア）=16.57円です。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年4月26日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	2,342,479,197円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	44,287,320
投資信託受益証券(評価額)	176,771,319
国内株式インデックス・マザーファンド(B号)(評価額)	184,973,115
外国株式インデックス・マザーファンド(評価額)	114,970,755
ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド(評価額)	681,280,503
外国債券パッシブ・マザーファンド(評価額)	91,706,448
Jリート・インデックス・マザーファンド(評価額)	269,913,626
外国リート・インデックス・マザーファンド(評価額)	46,636,656
エマージング株式インデックス・マザーファンド(評価額)	47,397,989
日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド(評価額)	684,541,466
(B) 負 債	14,798,162
未 払 解 約 金	3,893,898
未 払 信 託 報 酬	10,828,592
未 払 利 息	31
そ の 他 未 払 費 用	75,641
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	2,327,681,035
元 本	2,310,908,333
次 期 繰 越 損 益 金	16,772,702
(D) 受 益 権 総 口 数	2,310,908,333口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,073円

※当期における期首元本額2,143,787,011円、期中追加設定元本額510,495,142円、期中一部解約元本額343,373,820円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当	期

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

■ 損益の状況

(自2018年4月27日 至2019年4月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,689,517円
受 取 配 当 金	1,707,659
受 取 利 息	399
支 払 利 息	△ 18,541
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	46,426,623
売 買 益	83,467,891
売 買 損	△37,041,268
(C) 信 託 報 酬 等	△21,462,317
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	26,653,823
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△37,729,252
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	27,848,131
(配 当 等 相 当 額)	(20,732,785)
(売 買 損 益 相 当 額)	(7,115,346)
(G) 計 (D+E+F)	16,772,702
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	16,772,702
追 加 信 託 差 損 益 金	27,848,131
(配 当 等 相 当 額)	(21,303,147)
(売 買 損 益 相 当 額)	(6,544,984)
分 配 準 備 積 立 金	35,984,749
繰 越 損 益 金	△47,060,178

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※期末における、費用控除後の配当等収益(22,172,920円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(21,303,147円)および分配準備積立金(13,811,829円)より分配可能額は57,287,896円(1万口当たり247円)ですが、分配は行っていません。

組入れ投資信託証券の内容（直近決算の情報）

ファンド名	日本国債ダイナミック・アロケーション・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ●主として日本の国債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指します。 ●長期金利の低下（あるいは横ばい）が予想される局面では積極的に金利リスクを取得し、長期金利の上昇が予想される局面では機動的に金利リスクの圧縮を図ります。 ●長期金利の局面判定には、運用会社独自のクオンツ手法を用います。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.06%

■ 1万口当たりの費用明細

（2018年3月13日から2019年3月11日まで）

項 目	金 額
その他費用 （その他）	2円 (2)
合 計	2

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2019年3月11日）

	銘 柄 名	利 率	償 還 日	組 入 比 率
1	第151回 利付国債 (20年)	1.2%	2034/12/20	3.9%
2	第147回 利付国債 (20年)	1.6%	2033/12/20	3.5%
3	第58回 利付国債 (30年)	0.8%	2048/3/20	2.8%
4	第36回 利付国債 (30年)	2%	2042/3/20	2.8%
5	第154回 利付国債 (20年)	1.2%	2035/9/20	2.8%
6	第163回 利付国債 (20年)	0.6%	2037/12/20	2.3%
7	第155回 利付国債 (20年)	1%	2035/12/20	2.3%
8	第345回 利付国債 (10年)	0.1%	2026/12/20	2.1%
9	第160回 利付国債 (20年)	0.7%	2037/3/20	1.9%
10	第159回 利付国債 (20年)	0.6%	2036/12/20	1.9%
	全 銘 柄 数		33銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2018年3月13日 至2019年3月11日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	70,255,478円
受 取 利 息	73,681,205
支 払 利 息	△ 3,425,727
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	243,564,212
売 買 益	324,726,912
売 買 損	△ 81,162,700
(C) 信 託 報 酬 等	△ 3,688,069
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	310,131,621
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	2,912,965,680
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	405,672,801
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 607,742,363
(H) 計 (D + E + F + G)	3,021,027,739
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	3,021,027,739

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	ヘッジ付き外国債券パッシブ・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<p>■FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■ベンチマーク採用国の国債を主要投資対象とします。</p> <p>■保有する外貨建資産については、対円での為替のフルヘッジを原則とします。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.1%

■ 1万口当たりの費用明細

(2017年8月26日から2018年8月27日まで)

項 目	金 額
その他費用 (保管費用)	6円 (5)
(その他)	(0)
合 計	6

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄 (基準日：2018年8月27日)

	銘 柄 名	利 率	償 還 日	組 入 比 率
1	US TREASURY N/B 2	2%	2021/1/15	0.7%
2	US TREASURY N/B 2	2%	2021/2/28	0.5%
3	US TREASURY N/B 1.375	1.375%	2020/3/31	0.5%
4	US TREASURY N/B 2	2%	2022/11/30	0.5%
5	BTPS 0.7	0.7%	2020/5/1	0.5%
6	US TREASURY N/B 2	2%	2025/2/15	0.5%
7	US TREASURY N/B 3.625	3.625%	2020/2/15	0.5%
8	FRANCE O. A. T. 4.25	4.25%	2023/10/25	0.5%
9	US TREASURY N/B 2.375	2.375%	2024/8/15	0.5%
10	US TREASURY N/B 2.25	2.25%	2027/2/15	0.4%
	全 銘 柄 数		594銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

(自2017年8月26日 至2018年8月27日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,275,501,860円
受 取 利 息	1,275,786,084
支 払 利 息	△ 284,224
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 1,993,215,196
売 買 益	5,610,034,660
売 買 損	△ 7,603,249,856
(C) 信 託 報 酬 等	△ 21,625,421
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 739,338,757
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	17,387,246,008
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,615,759,200
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 6,651,710,378
(H) 計 (D + E + F + G)	12,611,956,073
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	12,611,956,073

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	国内株式インデックス・マザーファンド（B号）
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	主として東京証券取引所第1部に上場している株式に投資を行い、TOPIX（東証株価指数、配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.08%

■ 1万口当たりの費用明細

（2017年12月1日から2018年11月30日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料 （株式）	1円 (0)
（先物・オプション）	(1)
その他費用 （その他）	2 (2)
合 計	3

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2018年11月30日）

	銘 柄 名	業 種	組 入 率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.1%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	1.8%
3	ソニー	電気機器	1.6%
4	ソフトバンクグループ	情報・通信業	1.6%
5	日本電信電話	情報・通信業	1.3%
6	キーエンス	電気機器	1.2%
7	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.2%
8	本田技研工業	輸送用機器	1.1%
9	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.0%
10	KDDI	情報・通信業	0.9%
	全 銘 柄 数	1,659銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、株価指数先物を2.8%買建てしています。

■ 損益の状況

（自2017年12月1日 至2018年11月30日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,028,021,049円
受 取 配 当 金	3,834,209,166
そ の 他 収 益 金	195,258,423
支 払 利 息	△ 1,446,540
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 12,214,498,968
売 買 益	9,382,392,710
売 買 損	△ 21,596,891,678
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△ 144,042,760
取 引 益	694,569,640
取 引 損	△ 838,612,400
(D) 信 託 報 酬 等	△ 11,482,188
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 8,342,002,867
(F) 前期繰越損益金	122,170,396,782
(G) 追加信託差損益金	22,507,601,491
(H) 解約差損益金	△ 29,700,449,999
(I) 計 (E+F+G+H)	106,635,545,407
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	106,635,545,407

※有価証券売買損益および先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	外国株式インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<p>■主として世界各国の株式に投資し、MSCIコクサイインデックス（配当込み、円ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わないものとします。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%

■ 1万口当たりの費用明細

(2017年12月1日から2018年11月30日まで)

項 目	金 額
売買委託手数料	2円
（株式）	(1)
（投資信託証券）	(0)
（先物・オプション）	(1)
有価証券取引税	1
（株式）	(1)
（投資信託証券）	(0)
その他費用	17
（保管費用）	(14)
（その他）	(3)
合 計	20

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄 (基準日：2018年11月30日)

	銘柄名	業 種	組 入 率
1	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	2.4%
2	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	2.2%
3	AMAZON.COM INC	小売	1.9%
4	JOHNSON & JOHNSON	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	1.1%
5	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	1.0%
6	ALPHABET INC-CL C	ソフトウェア・サービス	0.9%
7	EXXON MOBIL CORPORATION	エネルギー	0.9%
8	FACEBOOK INC-A	ソフトウェア・サービス	0.9%
9	ALPHABET INC-CL A	ソフトウェア・サービス	0.9%
10	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL B	各種金融	0.8%
	全銘柄数	1,315銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、株価指数先物を3.9%買建てしています。

■ 損益の状況

(自2017年12月1日 至2018年11月30日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	3,941,074,658円
受 取 配 当 金	3,924,640,141
受 取 利 息	1,587,167
そ の 他 収 益 金	15,171,397
支 払 利 息	△ 324,047
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	708,916,164
売 買 益	15,962,464,915
売 買 損	△ 15,253,548,751
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	332,966,226
取 引 益	997,088,210
取 引 損	△ 664,121,984
(D) 信 託 報 酬 等	△ 92,915,856
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	4,890,041,192
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	138,152,776,641
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	24,713,961,962
(H) 解 約 差 損 益 金	△ 43,757,970,418
(I) 計 (E+F+G+H)	123,998,809,377
次 期 繰 越 損 益 金(I)	123,998,809,377

※有価証券売買損益および先物取引等取引損益は期末の評価換換によるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	エマージング株式インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<p>■主として新興国の株式（預託証券（DR）、株式の値動きに連動する有価証券を含みます。）、新興国の株式指数を対象とした先物取引および新興国の株式等を主要投資対象とする上場投資信託証券に投資し、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）の動きと連動する投資成果を目指します。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行わないものとします。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%

■ 1万口当たりの費用明細

(2017年12月1日から2018年11月30日まで)

項 目	金 額
売買委託手数料 (株式) (投資信託証券) (先物・オプション)	35円 (20) (2) (12)
有価証券取引税 (株式) (投資信託証券)	4 (4) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	43 (41) (3)
合 計	82

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄 (基準日：2018年11月30日)

	銘柄名	業 種	組 入 率
1	TENCENT HOLDINGS LIMITED	ソフトウェア・サービス	2.1%
2	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.8%
3	ISHARES MSCI RUSSIA ETF	—	1.8%
4	TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFACTURING	半導体・半導体製造装置	1.7%
5	ALIBABA GROUP HOLDING LTD-ADR	ソフトウェア・サービス	1.7%
6	NASPERS LIMITED-N SHS	メディア・娯楽	0.9%
7	CHINA CONSTRUCTION BANK-H	銀行	0.8%
8	CHINA MOBILE LTD	電気通信サービス	0.6%
9	PING AN INSURANCE (GROUP) CO OF CHINA LT	保険	0.5%
10	BAIDU INC - SPON ADR	ソフトウェア・サービス	0.5%
	全銘柄数	832銘柄	

※比率は、純資産総額に対する割合です。

※別途、株価指数先物を53.6%買建てしています。

■ 損益の状況

(自2017年12月1日 至2018年11月30日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	41,635,616円
受 取 配 当 金	39,699,295
受 取 利 息	△ 1,060,154
そ の 他 収 益 金	3,554,985
支 払 利 息	△ 558,510
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 426,376,150
売 買 益 損	579,987,641
売 買 損 益	△1,006,363,791
(C) 先 物 取 引 等 取 引 損 益	△ 437,991,165
取 引 益 損	332,747,191
取 引 損 益	△ 770,738,356
(D) 信 託 報 酬 等	△ 14,384,457
(E) 当 期 損 益 金 (A+B+C+D)	△ 837,116,156
(F) 前 期 繰 越 損 益 金	1,303,504,299
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,870,929,883
(H) 解 約 差 損 益 金	△1,315,680,277
(I) 計 (E+F+G+H)	1,021,637,749
次 期 繰 越 損 益 金 (I)	1,021,637,749

※有価証券売買損益および先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	Jリート・インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<p>■東証REIT指数（配当込み）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■日本の取引所に上場（上場予定を含みます。）している不動産投資信託（REIT）を主要投資対象とします。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%

■ 1万口当たりの費用明細

（2018年8月28日から2019年2月25日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料 （投資信託証券）	8円 (8)
その他費用 （その他）	0 (0)
合 計	8

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2019年2月25日）

	銘 柄 名	組 入 比 率
1	日本ビルファンド投資法人	7.4%
2	ジャパンリアルエステイト投資法人	6.8%
3	野村不動産マスターファンド投資法人	5.0%
4	日本リテールファンド投資法人	4.6%
5	ユナイテッド・アーバン投資法人	4.1%
6	オリックス不動産投資法人	4.0%
7	日本プロロジスリート投資法人	3.4%
8	大和ハウスリート投資法人	3.4%
9	アドバンス・レジデンス投資法人	3.3%
10	GLP投資法人	3.2%
	全 銘 柄 数	61銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2018年8月28日 至2019年2月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	199,514,918円
受 取 配 当 金	199,548,193
そ の 他 収 益 金	10
支 払 利 息	△ 33,285
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	542,114,635
売 買 益	603,582,562
売 買 損	△ 61,467,927
(C) 信 託 報 酬 等	△ 35,174
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	741,594,379
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	5,235,285,413
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,384,057,131
(G) 解 約 差 損 益 金	△2,413,842,187
(H) 計 (D + E + F + G)	5,947,094,736
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	5,947,094,736

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	外国リート・インデックス・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<p>■ S & P 先進国 R E I T 指数（除く日本、配当込み、円ベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■ 日本を除く世界各国の不動産投資信託（R E I T）などを主要投資対象とします。</p> <p>■ 外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行わないものとします。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.15%

■ 1万口当たりの費用明細

（2018年8月28日から2019年2月25日まで）

項 目	金 額
売買委託手数料 （投資信託証券）	18円 (18)
有価証券取引税 （投資信託証券）	2 (2)
その他費用 （保管費用） （その他）	38 (10) (28)
合 計	58

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2019年2月25日）

	銘 柄 名	組 入 率
1	SIMON PROPERTY GROUP INC	4.8%
2	PROLOGIS INC	3.8%
3	PUBLIC STORAGE	2.5%
4	WELLTOWER INC	2.4%
5	EQUITY RESIDENTIAL	2.3%
6	AVALONBAY COMMUNITIES INC	2.3%
7	DIGITAL REALTY TRUST INC	2.0%
8	LINK REIT	2.0%
9	VENTAS INC	1.9%
10	UNIBAIL-RODAMCO-WESTFIELD STAPLED	1.8%
	全 銘 柄 数	306銘柄

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

（自2018年8月28日 至2019年2月25日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	97,338,790円
受 取 配 当 金	97,249,324
受 取 利 息	95,585
支 払 利 息	△ 6,119
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	17,977,939
売 買 益	286,250,491
売 買 損	△ 268,272,552
(C) 信 託 報 酬 等	△ 9,528,785
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	105,787,944
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	3,007,688,836
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	757,940,026
(G) 解 約 差 損 益 金	△1,250,393,457
(H) 計 (D + E + F + G)	2,621,023,349
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	2,621,023,349

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	外国債券パッシブ・マザーファンド
形態	国内籍親投資信託
運用会社	三井住友DSアセットマネジメント株式会社
運用の基本方針	<p>■FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）をベンチマークとし、ベンチマークの動きに連動する投資成果を目指します。</p> <p>■ベンチマーク採用国の国債を主要投資対象とします。</p> <p>■保有する外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>
信託財産留保額	追加設定時、一部解約時にそれぞれ0.1%

■ 1万口当たりの費用明細

(2017年12月19日から2018年12月17日まで)

項 目	金 額
その他費用	7円
（保管費用）	(7)
（その他）	(0)
合 計	7

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 組入上位10銘柄 (基準日：2018年12月17日)

	銘 柄 名	利率	償 還 日	組 入 比率
1	US TREASURY N/B 2.875	2.875%	2028/8/15	0.6%
2	US TREASURY N/B 2.875	2.875%	2021/11/15	0.5%
3	US TREASURY N/B 2.375	2.375%	2024/8/15	0.5%
4	FRANCE O. A. T. 3	3%	2022/4/25	0.4%
5	US TREASURY N/B 2.75	2.75%	2023/11/15	0.4%
6	US TREASURY N/B 2.25	2.25%	2024/11/15	0.4%
7	US TREASURY N/B 2.75	2.75%	2023/8/31	0.4%
8	FRANCE O. A. T. 2.75	2.75%	2027/10/25	0.4%
9	US TREASURY N/B 3.625	3.625%	2020/2/15	0.4%
10	US TREASURY N/B 2.75	2.75%	2023/4/30	0.4%
	全 銘 柄 数	625銘柄		

※比率は、純資産総額に対する割合です。

■ 損益の状況

(自2017年12月19日 至2018年12月17日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,421,645,472円
受 取 利 息	4,421,957,843
支 払 利 息	△ 312,371
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 8,390,674,558
売 買 益	1,173,908,197
売 買 損	△ 9,564,582,755
(C) 信 託 報 酬 等	△ 69,869,829
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 4,038,898,915
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	86,579,816,258
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	4,789,174,741
(G) 解 約 差 損 益 金	△ 14,655,907,267
(H) 計 (D + E + F + G)	72,674,184,817
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	72,674,184,817

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※信託報酬等には、保管費用等を含めて表示しています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

イオン・バランス戦略ファンド【愛称：みらいパレット】

ファンド名	i シェアーズ J.P. モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券 E T F
形態	米国籍外国投資信託（米ドル建て）
運用会社	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
主要投資対象	J.P. モルガン E M B I グローバル・コア・インデックス（ベンチマーク）の構成銘柄の債券
運用の基本方針	ベンチマークに連動する投資成果を目指します。
取引通貨	米ドル
管理報酬等	年0.40%程度
購入の可否	日本において一般投資者の購入が可能です。

■ 組入上位10銘柄（基準日：2018年10月31日）

	銘柄名	国	クーポン	償還日	比率
1	URUGUAY (ORIENTAL REPUBLIC OF)	ウルグアイ	5.1%	2050/6/18	0.9%
2	POLAND (REPUBLIC OF)	ポーランド	5.0%	2022/3/23	0.9%
3	RUSSIAN FEDERATION RegS	ロシア連邦	5.25%	2047/6/23	0.8%
4	PERU (REPUBLIC OF)	ペルー	8.75%	2033/11/21	0.8%
5	PERU (REPUBLIC OF)	ペルー	5.63%	2050/11/18	0.7%
6	COLOMBIA REPUBLIC OF (GOVERNMENT)	コロンビア	5%	2045/6/15	0.7%
7	1MDB GLOBAL INVESTMENTS LTD RegS	マレーシア	4.4%	2023/3/9	0.7%
8	HUNGARY (REPUBLIC OF)	ハンガリー	6.38%	2021/3/29	0.6%
9	KAZAKHSTAN (REPUBLIC OF) MTN RegS	カザフスタン	5.13%	2025/7/21	0.6%
10	EGYPT (ARAB REPUBLIC OF) MTN RegS	エジプト	8.5%	2047/1/31	0.6%
全銘柄数			415銘柄		

■ 費用明細（2017年11月1日から2018年10月31日まで）

項目	比率
エクスペンスレシオ	0.39%

※エクスペンスレシオとはファンドの運用管理費用およびその他費用をファンドの平均純資産総額で割ったものです。

※上記費用はファンドの純資産から差し引かれています。